

三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例

「三重県土砂等の埋立て等の規制に関する条例」が令和 2 年 4 月 1 日から施行されました。主な内容を以下に紹介させていただきます。

■主な規制内容

- ・土砂基準に適合しない土砂等での埋立て等が禁止されました。
- ・3,000 m³以上かつ高さが1mを超える土砂等の埋立て等を行う場合には許可が必要となりました。
- ・許可を受けるにあたっては、周辺地域の住民に許可申請の内容を周知する必要があります。
- ・許可を受けた区域に土砂等を搬入する場合には、搬入する土砂等の発生場所及び汚染のおそれがないことの確認や排水の水質調査等を行う必要があります。
- ・土地の所有者の方は埋立て等の施工状況を定期的に確認する必要があります。
- ・条例の規定に違反した場合には、罰則(最大2年以下の懲役又は 100 万円以下の罰金)が適用されることがあります。

■土砂等とは

土砂 : 建設工事等に伴って発生した土、砂及びこれらと礫、砂利等が集まったもの。

改良土 : 土砂にセメント、石灰その他の改良材を混合し安定処理をしたもの。

再生土 : 汚泥(産業廃棄物)の脱水、混練等の処理により生じたもの。

■埋立て等とは

埋立て : 周辺地盤面より低い窪地等を埋め立てること。

盛土 : 周辺地盤面より高くなるように土砂等を盛り、かつ、その形状の変更の予定がないもの。

堆積 : 周辺地盤面より高くなるように一時的に土砂等を盛り、その形状の変更が予定されているもの。

■土砂基準

土砂基準に適合しない土砂等の埋立て等は禁止されます(条例第 4 条関係)。

土砂基準に適合しない埋立て等が行われているおそれのあるときや確認されたときは、停止命令や措置命令の対象となります(条例第 8 条関係)。

■水質調査

条例の許可を受けた後、埋立等区域外へ排水するには、水質調査を行い結果を三重県へ報告する必要があります(6 ヶ月に 1 回)(条例第 21 条関係)。

土砂基準

項目	溶出量基準	含有量基準
1	クロロエチレン	検液1Lにつき 0.002mg 以下であること
2	四塩化炭素	検液1Lにつき 0.002mg 以下であること
3	1,2- ジクロロエタン	検液1Lにつき 0.004mg 以下であること
4	1,1- ジクロロエチレン	検液1Lにつき 0.1mg 以下であること
5	1,2- ジクロロエチレン	検液1Lにつき 0.04mg 以下であること
6	1,3- ジクロロプロペン	検液1Lにつき 0.002mg 以下であること
7	ジクロロメタン	検液1Lにつき 0.02mg 以下であること
8	テトラクロロエチレン	検液1Lにつき 0.01mg 以下であること
9	1,1,1- トリクロロエタン	検液1Lにつき1mg 以下であること
10	1,1,2- トリクロロエタン	検液1Lにつき 0.006mg 以下であること
11	トリクロロエチレン	検液1Lにつき 0.01mg 以下であること
12	ベンゼン	検液1Lにつき 0.01mg 以下であること
13	カドミウム及びその化合物	検液1Lにつきカドミウム 0.003mg 以下であること 土壌1kg につきカドミウム45mg 以下であること
14	六価クロム化合物	検液1Lにつき六価クロム 0.05mg 以下であること 土壌1kg につき六価クロム250mg 以下であること
15	シアン化合物	検液中にシアンが検出されないこと 土壌1kg につき遊離シアン 50mg 以下であること
16	水銀及びその化合物	検液1Lにつき水銀 0.0005mg 以下であり、 かつ、検液中にアルキル水銀が検出されないこと 土壌1kg につき水銀 15mg 以下であること
17	セレン及びその化合物	検液1Lにつきセレン 0.01mg 以下であること 土壌1kg につきセレン 150mg 以下であること
18	鉛及びその化合物	検液1Lにつき鉛 0.01mg 以下であること 土壌1kg につき鉛 150mg 以下であること
19	砒素及びその化合物	検液1Lにつき砒素 0.01mg 以下であること 土壌1kg につき砒素 150mg 以下であること
20	ふっ素及びその化合物	検液1Lにつきふっ素 0.8mg 以下であること 土壌1kg につきふっ素 4,000mg 以下であること
21	ほう素及びその化合物	検液1Lにつきほう素1mg 以下であること 土壌1kg につきほう素 4,000mg 以下であること
22	シマジン	検液1Lにつき 0.003mg 以下であること
23	チオベンカルブ	検液1Lにつき 0.02mg 以下であること
24	チウラム	検液1Lにつき 0.006mg 以下であること
25	ポリ塩化ビフェニル (PCB)	検液中に検出されないこと
26	有機りん化合物	検液中に検出されないこと

水質基準

項目	基準
1	カドミウム及びその化合物 検液1Lにつきカドミウム 0.003mg 以下であること
2	六価クロム化合物 検液1Lにつき六価クロム 0.05mg 以下であること
3	クロロエチレン 検液1Lにつき 0.002mg 以下であること
4	シマジン 検液1Lにつき 0.003mg 以下であること
5	シアン化合物 検液中にシアンが検出されないこと
6	チオベンカルブ 検液1Lにつき 0.02mg 以下であること
7	四塩化炭素 検液1Lにつき 0.002mg 以下であること
8	1,2- ジクロロエタン 検液1Lにつき 0.004mg 以下であること
9	1,1- ジクロロエチレン 検液1Lにつき 0.1mg 以下であること
10	1,2- ジクロロエチレン 検液1Lにつき 0.04mg 以下であること
11	1,3- ジクロロプロペン 検液1Lにつき 0.002mg 以下であること
12	ジクロロメタン 検液1Lにつき 0.02mg 以下であること
13	水銀及びその化合物 検液1Lにつき水銀 0.0005mg 以下であり、 かつ、検液中にアルキル水銀が検出されないこと
14	セレン及びその化合物 検液1Lにつきセレン 0.01mg 以下であること
15	テトラクロロエチレン 検液1Lにつき 0.01mg 以下であること
16	チウラム 検液1Lにつき 0.006mg 以下であること
17	1,1,1- トリクロロエタン 検液1Lにつき1mg 以下であること
18	1,1,2- トリクロロエタン 検液1Lにつき 0.006mg 以下であること
19	トリクロロエチレン 検液1Lにつき 0.01mg 以下であること
20	鉛及びその化合物 検液1Lにつき鉛 0.01mg 以下であること
21	砒素及びその化合物 検液1Lにつき砒素 0.01mg 以下であること
22	ふっ素及びその化合物 検液1Lにつきふっ素 0.8mg 以下であること
23	ベンゼン 検液1Lにつき 0.01mg 以下であること
24	ほう素及びその化合物 検液1Lにつきほう素1mg 以下であること
25	ポリ塩化ビフェニル (PCB) 検液中に検出されないこと
26	有機りん化合物 検液中に検出されないこと